

県北浄化センターの被災について（第2報）

国見町徳江地内にある県北浄化センターは、台風19号降雨による滝川の堤防決壊により水没し、従来の下水処理ができない状況にあります。センター周辺の皆様や下水道を利用している皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしております。

現在、復旧に向けて全力で取り組んでおりますが、完全に復旧するまでには2年程度かかる見込みです。この間、段階的に下水処理の質を上げながら復旧工事を進めていく予定です。

皆様には下水処理機能が回復するまでの間、普段以上に節水を心がけるなど、生活排水の抑制にご協力をお願いいたします。

なお、県北浄化センターの現状と今後の対応については以下のとおりです。

（1）現状（経緯）

- ・ 緊急措置として塩素消毒による放流処理を開始しました。（10/15）
- ・ 既存の水処理施設を利用した汚水の応急処理（沈殿＋塩素消毒）を一部開始しました。（10/25）
- ・ さらに下水処理の質を上げるため、[沈殿＋簡易生物処理^{※1}＋塩素消毒]を開始しました。（12/9）

※1 生物処理：微生物を利用して下水中の汚れを取り除くこと。

（2）今後の対応

- ・ 順次、ポンプ設備などの復旧を進めていきます。

反応タンクに空気を送るための仮設の送風機



微生物を活性化するため、反応タンクに空気が送られています（小さな泡が空気です）
※撮影のため覆いを外しています